

在学学生、卒業生 4名が入選しました!

※学年表記は、審査が行われた2012年3月のものです。

●入選



『クロゼット』橋田真季 (修士課程2年)



●委員

【日春展 展覧会会場】

□東京展
会期: 2012.3.28(水)~4.2(月)
会場: 東京 銀座松屋8階大催場

□大阪展
会期: 2012.5.11(金)~16(水)
会場: 大丸心齋橋店北館14階
イベントホール・劇場

□他: 名古屋展/ 福岡展

●会員



『待日』福本達雄 (名誉教授)



『夕雲』曲子明良 (教授)



『嘘』池尻篤志 (助手)



『タイプライター』田中達也 ('09修了)

●会員



『海明けの頃』山田毅 (講師)

●会友



『トンレサップ』西敏彦 (講師)

宝塚大学創立25周年 日本画教員・OB特別記念展 開催

本学が25周年を迎えるにあたり、今までに積み上げてきた日本画コースの業績を、より多くの高校生や一般の方々に観ていただく、教員作品と卒業生15名の日展入選作品、公募展入選作品等40~50点を一同に集めた展覧会を開催します。

【会場・会期】
原田の森ギャラリー: 本館1階展示室
2012.8.8(水)~12(日)
AM10:00~PM 18:00 (最終日16:00まで)

TOPICS 第62回記念 モダンアート展

在学学生 3名が入選しました!

※学年表記は、審査が行われた2012年3月のものです。

●入選



『SF~1969』高田寛久 (洋画3年)



『調和する音』阿部れい (洋画3年)



『黒 No.6』一羽惇 (博士課程3年)
会友推挙

●会員



『白い影』加藤勝久 (教授)

【モダンアート 展覧会会場】

□東京展
会期: 2012.4.1(日)~15(日)
会場: 東京都美術館

□京都展
会期: 2012.4.24(火)~29(日)
会場: 京都市美術館

□他: 福岡展/名古屋展

宝塚大学 造形芸術学部 アート・デザイン学科

TOPICS

■新任教員紹介

■公募展 入選情報

■受賞者発表

第47回 日春展(日展日本画部春季展) / 第62回記念 モダンアート

第22期卒業制作展 / 春の造形展 受賞作品情報

TOPICS 洋画研究室/美術史・美術理論(保存・修復)研究室/彫刻研究室(工房)に新任教員が着任されました。



児玉靖枝教授

略歴

兵庫県神戸市生まれ
京都市立芸術大学大学院
美術研究科絵画専攻修了

日常の中で感受する非日常的光景をモチーフとし、具象のなかの抽象性を際立たせることで存在の気配を喚起させる絵画を描きながら(まなざし)を問う試みを続けている。

■主な個展

1986 アートスペース虹(京都、'89、'05、'09、'10)
トアロード画廊(神戸、以降ほぼ毎年)
1992 ギャラリー12+葉(東京、'94、'08)
2005 Oギャラリーeyes(大阪、'07、'09、'11)
2011 MEM(東京)

■主なグループ展

1994年'96~'98年「VOCA展」上野の森美術館
1995年「視ることのアレゴリー展」セゾン美術館
2001~2005年「椿会展」資生堂ギャラリー
2002年「未来予想図—私の人生☆劇場」兵庫県立美術館
2007年「DIALOGUES」滋賀県立近代美術館
2009年「LINK—しなやかな逸脱」兵庫県立美術館
2010年「Primary Field II—絵画の現在—七つの〈場〉との対話」神奈川県立近代美術館葉山



『気配—萌黄』
2007年 194x130.3cm
個人蔵
Photo: Oギャラリーeyes



『深韻—雨四』
2011年 194x130.3cm
神奈川県立近代美術館蔵
Photo: Tomas Svab.



森科まどか准教授

略歴

大阪市生まれ
ロンドン大学ゴールドスミス・カレッジ
大学院美術史学科美術史専攻修了
美術評論家連盟会員



FLAT LAND展フライヤー



On a Knife Edge展—Hyon Gyon会場風景

■企画した主な展覧会

『Real Life Sensibility:物とイメージの往還から』展(2009年)
『FLAT LAND:絵画の力』展(2010年)
『On a Knife Edge:二つの向こう岸』展(2011年)

■主な批評活動

京都新聞ギャラリー欄担当(土曜日、月一回)
『民族芸術学の現場』『民族芸術』

■編集関連

芸術批評誌『diatxt.(ダイアテキスト)』(09号—16号)



水上雅章准教授

略歴

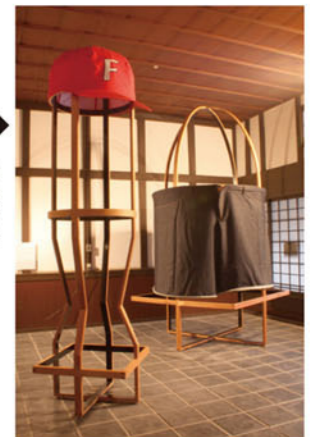
兵庫県川西市生まれ
京都市立芸術大学大学院
美術研究科彫刻専攻修了
国立大学法人兵庫教育大学講師



『カルトグラムチェア(自殺の場合)』
制作年:2008年
「国別の自殺率」と「椅子の形態の安楽~危険の度合い」を比例させ、自殺率の高さを椅子のネガティブな形でイメージ表現した作品。

『Foolish Little boy & Foolish Fat man』
制作年:2003年
広島型原爆「リトルボーイ」と長崎型原爆「ファットマン」のリアルサイズの形に野球帽とGパンを着せ、命名の違和感と、(一見楽しげに見える)形の違和感をダブルで表現した作品。

■個展/信濃橋画廊(大阪)アートスペース虹(京都) galerie16(京都)など
■'98朝日現代クラフト展・優秀賞
■「椅子100展」
■第1回~第4回現代日本木刻フェスティバル現代美術交流展IN横浜
■朝日放送制作「旅サラダ」スタジオセット、など



TOPICS 卒業制作賞



『僕のおおきな花』中島彰良(洋画)



『nahcia』山田愛(日本画)

卒業制作奨励賞



『昼と夜の街』橋本健太郎(洋画)



『土君子』赤島宣弘(彫刻)



『誰もいないその人』山本良子(洋画)



『時の中で』山中菜津子(日本画)

卒業制作佳作



『Liie』西川菜月(日本画)



『Lien~リヤン~』入江慎吾(彫刻)



『法然上人絵伝(四十八巻伝) 卷三十七 第五段 模写』岡田沙織(美術史・美術理論)

●『西院曼荼羅研究(論文)』松原茉莉(美術史・美術理論)

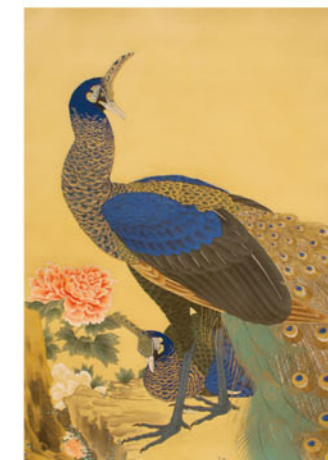
TOPICS 金賞



『白昼夢』小野結貴花(洋画3年)



『雛の頃』西本万穂(日本画3年)

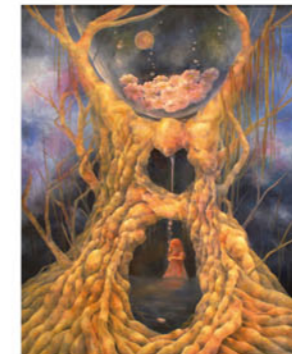


『円山応挙筆 牡丹孔雀図 模写』瀬尾魅環(美術史・美術理論3年)

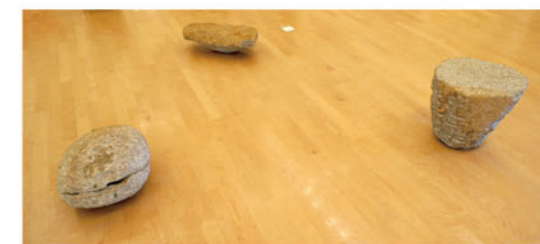
銀賞



『オフィーリア』窪田沙織(洋画3年)



『時の樹』妹尾美里(洋画3年)



『青空』吉田和真(彫刻3年)



『静かになる』阿部れい(洋画3年)



『FLY』下濱知美(洋画2年)



『ユメヒツジ』小田さくら(洋画2年)



『fu-u』河野遥夏(洋画2年)



『GESTALT』竹村弦(彫刻3年)『もどれない夏』河野遥夏(洋画2年)



『そのまま』中島悠作(彫刻2年)



『わたしは...』榎崎くるみ(日本画3年)



『植物(ミドリ)は息づく』大城弥久(アートセラピー3年)

佳作

『仮面』釘宮慶(洋画3年)

『いちごちゃん』佐々木杏奈(アートセラピー3年)

『裸婦像』福井啓太(洋画2年)

『地藏盆(洋画)』森岡眞代(洋画2年)

『はたちのつくし(彫刻)』森岡眞代(洋画2年)

『風刺画のパピルス 模写』保田早紀(美術史・美術理論2年)

『ひで子ちゃん』吉原冬織(洋画1年)

『初秋(洋画)』光森千咲(洋画1年)

『素描(日本画)』光森千咲(洋画1年)

『素描』杉谷優(日本画1年)